

# Webの情報を信じるために

## ～オリジネーター・プロフィールなど偽情報検出の最前線～

Internet Week 2024  
(2024年11月26日)

クロサカ タツヤ

株式会社 企

慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科

Originator Profile



<https://originator-profile.org/>

# クロサカ タツヤ

株式会社 企（くわだて）代表取締役

慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科 特任准教授



## 【略歴】

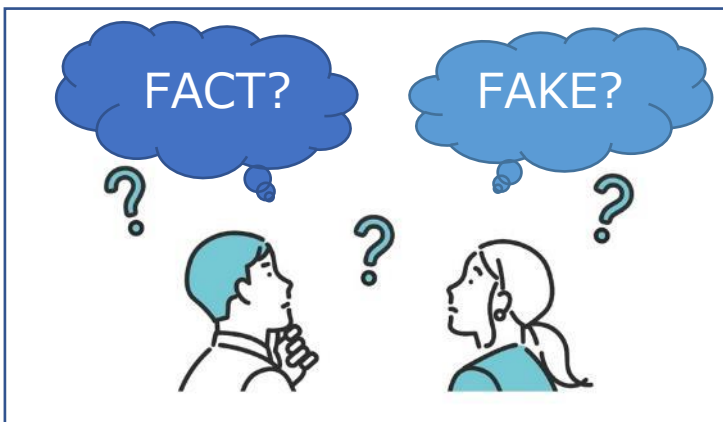
1999年慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科修了。三菱総合研究所を経て、2008年に株式会社 企（くわだて）を設立。通信・放送セクターの経営戦略や事業開発などのコンサルティングを行うほか、総務省、経済産業省、OECD（経済協力開発機構）などの政府委員を務め、政策立案を支援。2016年からは慶應義塾大学大学院特任准教授、2024年からジョージタウン大学客員研究員を兼務。近著『5Gでビジネスはどう変わるのか』（日経BP社、単著）、『生成AI時代の教養 技術と未来への21の問い』（風涛社、共著）。

## 【主な役職等】

- 経済協力開発機構(OECD) DFFT専門委員会 委員 (2024年～)
- 一般社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター (JPNIC) 理事 (2024年～)
- オリジネーター・プロファイル技術研究組合 事務局長 (2022年～)
- 公正取引委員会 デジタルスペシャルアドバイザー (2021年～)
- 総務省 デジタル空間における情報流通の諸課題への対処に関する検討会 デジタル広告ワーキンググループ 構成員 (2024年～)
- 情報通信審議会 情報通信技術分科会 IPネットワーク設備委員会 非常時における事業者間ローミング等に関する検討作業班 構成員 (2024年～)
- 総務省 情報通信審議会 情報通信技術分科会 放送システム委員会 NHK配信用設備作業班 構成員 (2024年～)
- 経済産業省 令和5年度 Web3.0・ブロックチェーンを活用したデジタル公共財等構築実証事業 有識者委員会 (アドバイザーボード) 座長 (2024年～)
- 総務省 電気通信事故検証会議 構成員 (2022年～)
- 総務省 消費者保護ルール の在り方に関する検討会 構成員 (2021年～)
- 総務省 ICTサービス安心・安全研究会 消費者保護ルール実施状況のモニタリング定期会合 委員 (2016年～)



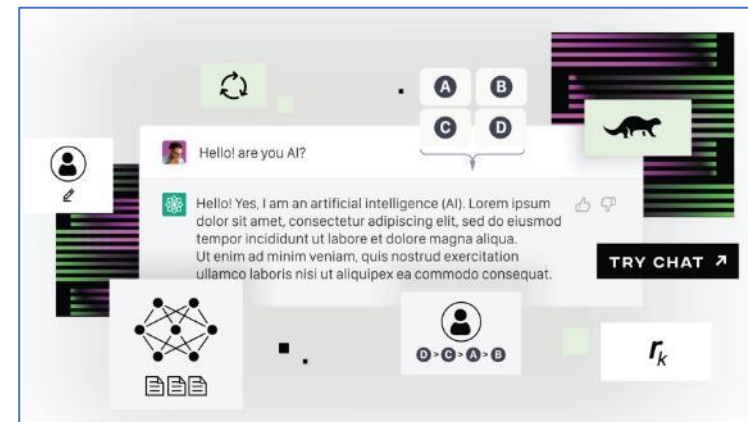
# インターネット空間には、喫緊の課題が数多く存在します



情報の真偽



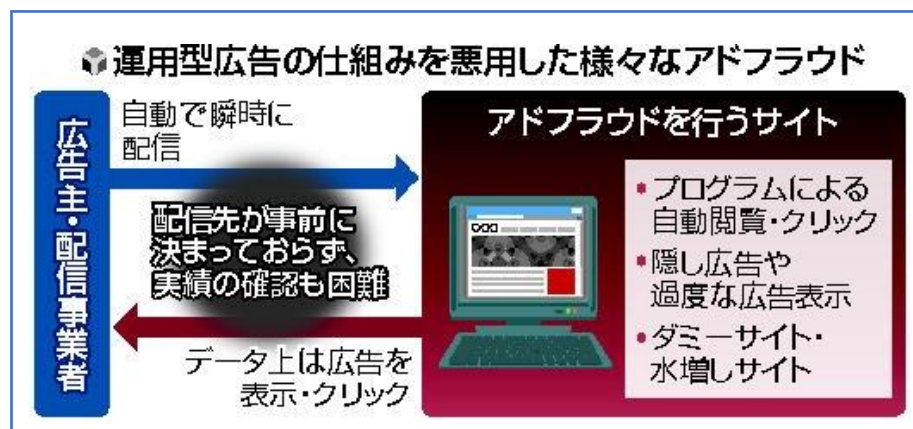
フィッシング詐欺、なりすまし



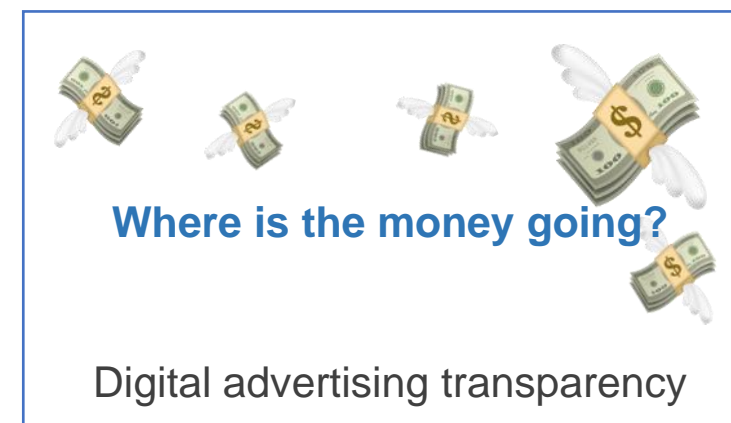
生成AIにより、真偽の見分けがよりつかなくなる可能性



望まないサイトに  
広告が掲載されてしまうリスク



広告の不正取引



Where is the money going?

Digital advertising transparency

多業者介在による  
広告取引の不透明性

# 官公庁から企業まで、様々な法人がリスクに晒されています

## 「偽サイト」急増 注意を

法務省  
[https://www.moj.go.jp/kouhou/hisho06\\_00760](https://www.moj.go.jp/kouhou/hisho06_00760)

法務省ホームページの偽サイトにご注意ください。

### ■ 有名メーカー偽サイト 本物そっくり 要注意

メーカー公式通販の偽サイトで被害相次ぐ

「接続しないで」  
警察庁偽サイト  
注意呼びかけ

偽ワクチンHP  
厚労省注意喚起

五輪TV偽サイト注意

◆ダイソンの偽サイトの一例

URLが違う  
【公式サイト】  
<https://www.dyson.co.jp>  
【偽サイトの一例】  
<https://www.dybin.com>

サイトのデザインはそっくり



消費者庁の資料に基づいて作成

安すぎる(公式サイトは5万3900円)

厚生労働省  
<https://www.mhlw.go.jp> 御注意ください

厚生労働省ホームページの偽サイトとシンボルマークの無断...

## ふるさと納税 偽サイト増

日本銀行  
<https://www.boj.or.jp/about/organization/notice>

日本銀行との関連を装う偽サイトにご注意ください

4月17日(月)、日本銀行との関連を装う偽サイトの存在が確認されました。日本銀行ウェブサイトの正しいURLは「<https://www.boj.or.jp/>」ですので、ご注意ください。

## アマゾン装う詐欺 半数 「えきねっと」偽サイト

JWA  
<https://www.jwa.or.jp/news/2022/11>

日本気象協会の公式サイトを装った偽サイト/不正販売...

2022/11/07 — 誤ってこれらの偽サイト/不正販売サイトをご利用にならないようご注意ください。日本気象協会では天気予報専門メディア「tenki.jp」の一部コンテンツを、...

愛媛県  
<https://www.police.pref.ehime.jp/home/stop>

愛媛県警察公式ホームページの偽サイトにご注意下さい

本日、愛媛県警察公式ホームページになりすました偽サイトがインターネット上に複数公開... 偽サイトにアクセスすると、個人情報を盗まれるウイルス感染などの被害を...

PayPay  
<https://paypay.ne.jp/help>

PayPayをかたるフィッシングメールについて

PayPayやPayPayのロゴを悪用し、本物そっくりな偽サイト(フィッシングサイト)や不正サイ

# なぜインターネットが「信じられる」と思ってしまうのか

Layer	OSI参照モデル	IPセットモデル	プロトコルの例
7	アプリケーション層	アプリケーション層	HTTP,FTP,SMTP...
6	プレゼンテーション層		FTP(ascii)...
5	セッション層		SSL/TLS...
4	トランスポート層	トランスポート層	TCP,UDP,QUIC...
3	ネットワーク層	ネットワーク層	IP,ICMP...
2	データリンク層	アクセス層	Ethernet, PPP, ATM...
1	物理層	物理層	UTP,光ファイバ,無線...

何が、  
どこで、  
何のために、  
トラストを  
担保している？

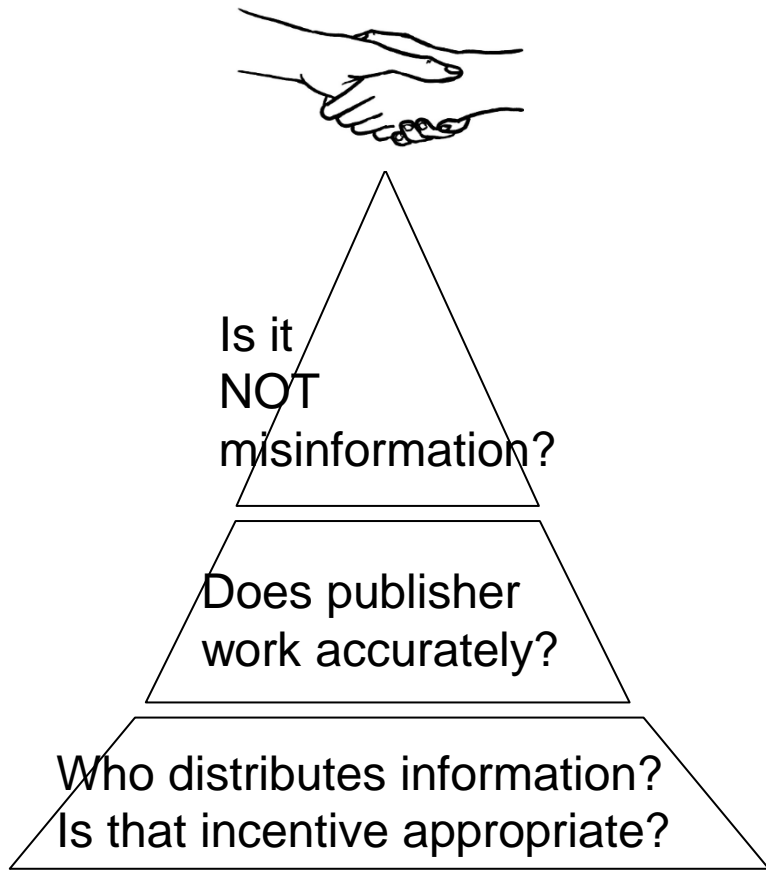
# 「信じる」とはということか

## Trusted Webが目指すトラストの姿

事実の確認をしない状態で、  
相手先が期待したとおりに振る舞うと信じる度合い



# 「情報を信じる」とはということか



- 情報の信頼性を担保する根拠は、情報の発信者が実在し、発信者に適切なインセンティブがあることを確認することである。
- 次に、発行者の業務手順が適切に実施されていること、発行者がその業務に責任を持っていることを検証する必要がある。
- さらに、情報が正確であるか、誤りがあれば即時に訂正できるかによって、その品質が決まる。

# 【仮説】 法制度は補完的な役割しか担えない

- 法制度の限界による対応の限界
  - 社会という曖昧な対象：個人であれば権利利益侵害の主体を確定できるが…
  - 憲法の壁：「表現の自由」と「営業の自由」
  - 主体の壁：誰が「責務」を負えるのか（負えないのか）、負うべきか（でないか）
- 技術による対応の必要性
  - ファクトチェックは不可能（何がファクトか／ではないか、という哲学的命題との衝突）
  - ファクトチェックではない方法で「確からしさ」を高める方法は何か
  - それは技術による表現が可能か（足りないものを「制度」で埋めるべきではないか）